



英文多読・速読の世界へようこそ

英語科 青木 清

必修授業では、通常、精読を用いて進めます。一方速読は本や新聞などをじっくり読んでいる時間的余裕がない、あるいはじっくり読む必要がない時の読み方です。おおざっぱな内容をつかみたい、あるいは必要な情報だけを得れば良い、というような場合、それなりの読みの方法があるはずです。この時に求められるのが、速読の技術です。

毎日昼休み英語科室（1-D）を学校支援本部のお力を得て英文読書用に開放しています。生徒が読みやすいような本、興味を引くような本、英語を用いて調べたくなるような本などを用意しています。学年を問わずたくさん生徒の皆さんが来てほしいと思います。ここでは好みに任せ、自由に選んで良いのです。面白いと思えば、続けてシリーズを読むもよし、自分に合わないなと思えば別の本を探せばよいのです。一冊にこだわらない読み方なのです。どうぞ皆さん来て下さい。

こうして易しい英文をたくさん読む、少々難しいなと思うところ、未習語は気にせず読み飛ばすことも必要である。文脈により意味の見当をつけることが可能な場合が多い。

未習語にとらわれない読みです。英文を読む以上、いつになっても必ず未習語が出てくる。未習語・未知語の現れない英文は少ないでしょう。そこでその際、すぐに辞書に当たらないと気が済まない、そのつど辞書で確認しないとすっきりしないというのでは、そこで読みが中断してしまう。読んでいる最中は辞書を使用しないのが原則。その都度使用し



ては遅くなる。遅くなると読む楽しみ、面白みを失ってしまう。とにかく読み通す指導に徹する。しかし、最後まで読み終えたら確認のために引くのはかまいません。こうした読む場をこの部屋では提供したいのです。どうぞ気楽に来て下さい。

こうして易しい英文をたくさん読む、少々難しいなと思うところ、未習語は気にせず読み飛ばすことも必要である。文脈により意味の見当をつけることが可能な場合が多い。

未習語にとらわれない読みです。英文を読む以上、いつになっても必ず未習語が出てくる。未習語・未知語の現れない英文は少ないでしょう。そこでその際、すぐに辞書に当たらないと気が済まない、そのつど辞書で確認しないとすっきりしないというのでは、そこで読みが中断してしまう。読んでいる最中は辞書を使用しないのが原則。その都度使用し



ては遅くなる。遅くなると読む楽しみ、面白みを失ってしまう。とにかく読み通す指導に徹する。しかし、最後まで読み終えたら確認のために引くのはかまいません。こうした読む場をこの部屋では提供したいのです。どうぞ気楽に来て下さい。